

林家 正楽 … 紙切り

1948年1月17日生まれ。東京都目黒区出身。

1966年 二代目林家正楽(当時小正楽)に入門

1970年 林家一楽で初高座

1988年 二代 林家小正楽となる

2000年 三代 林家正楽を襲名

寄席紙切りの第一人者。気負いを見せない淡々とした芸で、客の注文に応じて、確実にそして綺麗に切り抜いていく。

短い洒落の利いた言葉の数々、注文から出来上がりまでの流れの組み立てなど、そのセンスの良さと共に多くのファンに愛されている。

日本で一番元気な紙切りとして、初代林家正楽、二代目林家正楽の至芸を目標に寄席の紙切りの楽しさ、おもしろさを追求し続けた。

主な受賞歴

2015年 ビートたけしのエンターテインメント特別芸能賞

2020年 芸術選奨文部科学大臣賞(大衆芸能部門)

2023年 松尾芸能賞功労賞

2023年 浅草芸能大賞

林家正楽さんは令和6年1月21日にご逝去されました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。